日刊（除月曜）　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　昭和26年7月13日運輸省特別承認扱第684号

磐城日日

昭和27年（1952）12月17日（水曜日）　第709号

発行所　磐城日日新聞社
福島縣小名浜町港廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集人兼発行人　瀬長芳郎

観光小名浜を紹介する
舊蹟保存會を結成
町觀協と住吉保存會合流

世に埋もれた名勝舊蹟として古老の間にのみ僅かに語られている舊玉川住吉の史蹟を島揚顯彰して天下に麗く紹介し、郷土小名濱の發展、觀光事業の振興に貢献しようと十五日午後二時より住吉舊蹟保存会（會長齋藤晃氏）小名浜觀光協會（會長佐藤政治氏）の幹部十六名に町から小泉企画、大浦經濟兩課長、小松第三小学校長ら会同し渡湯住吉神社宮司の案内を得て住吉大舘、小舘、澤小屋稲荷、住吉神社などを見學して後此れらの史蹟を如何に開拓するかを協議した結果、野田の玉川、二ッ橋の古戰場なども抱括して麗く天下に紹介する爲、新らたに小名浜名勝舊蹟保存會を結成して強力に推進することになり當日出席の諸氏を発起人として舊正月結成式を目標に準備をすゝめることになつた

住吉の地は岩城判官の舘があつたところであり岩城四十八舘の雄として聞え、大舘には城石が残つている、また澤小屋稲荷は建立天平十四年と史料に記されてあり境内の姫松はその齢千百年を過ぐると云われている、住吉神社も寛永文化の粋をとらした建造物でありゆうに國寶的な價値を有し、幾多の傳説となつて今日に殘つている

なお此の地は海の小名浜温泉鄕湯本の中間に位し史蹟と共に大舘からの展望は野田の玉川の彼方に湯の岳の雄姿を眺め、麓々と大平洋に開ける小名浜の平地に日本水素の工場を遠景するは實に野趣満々として去り難いものがあり、今後の開發によつては磐城唯一の史せき觀光地として發展する可能性が多大にありその將來は大いに期待出來るものがある

故樋口町長の
三年忌を迎えて
②

昭和二十二年四月民主政治に基づくところの地方制度の大改革による町長公選に立候補され、最多數の投票をかち得て初代公選町長に当選された、就任するや卓越せる抱負経倫をもつて町治の運営に当り、常に町民の福利幸福を念頭に置き各種の施策を検討して実行に移し、町民また敬慕信頼すること慈父の如く町政に全幅的の協力を得、部下吏僚に対しては至公至平溫情味をもつて指導監督に当り、あたかも一家族的雰圍氣の裡に終始した、町会又町長の提案に対しては満場一致の協賛を与えて全面的にこれを支持したため町長在職僅かに二年有半の短期間なりしと雖も町勢の進展は正に大飛躍を遂げるに至つたのである殊に大小名浜建設の大方針たる商港の修築工事を始め諸學校の改増築、或は道路の改修、食糧増産の施設等幾多大小の施設は逐次完成を告げ、特に教育の振興には心血を注ぎ戰後に於ける經濟界の悪條件を克服して、第三小学校の改築を始め難行土地改良事業を積極的に実行にうつされた、殊に舊玉川の島、野田、住吉部落の饒豊田の美田化には熱血を注がれ、鮫川水路の請水灌漑に着目して磐崎村と協力なし、この程逝去された島の遠藤喜三郎氏らと分水路建設の計画を樹て、磐崎分水期成同盟会を結成してその会長に推され、縣当局を動かし政府に要望を訴えその實現に奔走したる結果、昭和二十四年度より國庫補助工事として着工し、今日既に通水して住吉方部はその恩惠に浴しており来年度はこれが完成をみるに至りたること、は樋口町長の不撓不屈の努力によるものとして関係部落民の感激と希望の大なるものがあり、常に農民の父と仰がれ町政の運営その宜しきを得たものであり、鑛毒水の惱みも自然裡に解消して現在では一圓融合の大行進を見るに至つたものである

民映
1時マデ
三等重役
一騎討ち
美舘
金

給與、服務等審議
小名濱教育委員会

第三回小名浜町教育委員会は十五日午後一時より町公民館に菅原、佐藤正副委員長、会田、黒澤、吉中學校通學道路の敷地借用などについて報告があり、次いで議案の審議に先き立ち齋藤教育長より第一小学校盜難事件、志賀勝氏（第一小学校）退職の件、第三小学校釜場の改造、住吉公民館の上棟式、第二小学校改築工事の経過報告があり、次いで議案の審議に入つた

▽第一號議案の二十七年度小名浜町教育追加更正予算見積書については佐藤委員より教育長（委員会を含む）交際費の三万圓は余りにも僅少であると思われ増額すべきであると意見があり、これに対して長瀬助役より平衡交付金も目下のところ見通しがつかず、財源操作の面からこの必要性は強よく要望されていたが、此の程各保育所適合して一万六千円を投じて優秀な幻燈機を購入して子供達は大喜びである、保育所では夫々此の幻燈機を十二分に活用して幼児の視覚、情操を大いに育成しようと希望に胸をふくらませている

保育所で幻燈機購入

小名浜町の保育所では幼児の育成に不可欠と云われる幻燈機がなく、その

納税啓蒙の協議
小名濱公民館に開く

〃既報〃小名浜町納税週間は愈々昨十六日より實施され街頭には懸幕が師走の風に靡いている、十六日は午前十時半より平税務署長らを町公民館に招いて懇談会を開き、納税思想の昂揚を圖ると共に滞納の一掃について協議を行つた

また納税啓蒙の爲ナトコ映畫会を十七日は公民館十八日第二小學校講堂、十九日第二小學校講堂にて毎夕午後六時より開催する、また納税組合の未設置地区には係吏員を派して懇談會を開き設置方を促すほか設置されて居る組合にも一層組合の育成を圖る爲、運營を強化し準備積立金を確立するよう懇談会を随所に開いて納税の完納を推進させる、なお滞納については通間實施中に整理を行い悪質者には斷乎たる處置をとる方針でのぞむことになつている

小名浜町の納税組合は舊隣組單位が自主的に結成したものであり、その數は全町にて三百七十三組のうち約六十五%に達している

入遠野役場
会議室落成

入遠野村（村長平子太門氏）では去る十月より同村役場會議室新築の工事中であつたが近日完成の運びとなり、来る二十日頃引渡しを了し二十五日頃に落成式を挙行する予定であるが、新築の会議室は總建坪四十坪工費八十万で同村鈴木久司氏の請負により完成をみたものである

日本水素で
マラソン

日本水素小名浜工場隆上競技部では本十七日の豊休みを利用して社内マラソン大会を行うが、コースは全社事務所より泉駅間七キロである、これは来春の一月十五日成人の日に行われる中村平間の駅傳競走に出場する選手の豫選を兼ねて行うもので、競技部と一般の部に分けられるが従業員全部出場することになつている

また全工場卓球部でも午後四時より講堂に於いて社内の卓球大会をトーナメントにより男女個人戰を行う

牛馬耕の競技會

石城地方事務所農業改良課では牛馬耕の技術改良のため競技会を計圖していたが、この程土地の挨拶も決つたので来る二十五日平市神谷字鹽縣立園藝原種農場舘にて競技会を開くことになつた

出場資格は郡内に居住して農業を営む男女で、一人三畝を四十分間で耕すことになつており、出場希望者は來る二十日まで地方事務所農業改良課宛に申込まれるようなお当日は模範競技も行われる予定

天氣豫報 17

【本日】北の風曇り勝ちで山沿では時雨れることもありましょう

【海上】風波が高まりますから小型漁船は注意を要します

魚菜市況 16

【小名浜中央魚果市場】
▼卵一〜一一、八▼人蔘三八〜五七▼丸大根五〜一四▼葱二五〜五三▼甘藷一八〜二五▼へらた五〜一二、五▼牛蒡七二〜八二▼白菜二〇〜二五▼大根一〇〜一二▼馬鈴薯四〇〜四七▼里いも三〇〜五〇▼ほうれん草四一〜七〇

【小名浜魚市場】
秋刀魚二八〜七〇

経費をかけずに良い品安く
専門店会チケット御利用下さい

| | 種 | 毛 | 純毛 | 純毛 | 純

第709號　昭和27年(1952)12月17日（水曜日）　日日　磐城　登録第685号（日刊物認可）　郵便物特殊扱認可（第三種郵便物）　新聞定價一ヶ月60円　一部賣3円【月曜休刊】

小名浜港の鮮魚水揚

十一月百九十万貫

内百五十万貫はサンマ

小名浜港に於ける十一月の鮮魚水揚高は百八十七万七千九十九貫であり十月より五十六噸六十五貫の増となつている、これはサンマの豊漁に依るものであり、漁種別及び漁業別の内譯にみると次のようになる（カッコ内は十月の水揚高）

▽揚操…實隻二四（延一五九）三一一、七七七貫（二六、二六、七九七貫（二二、六四〇）

▽底曳…實隻二一（延四四）三五、五九四貫（四二、八七一）

▽刺網…實隻一（延一）一七四貫

▽定置…實隻二（延八三）一、一一四貫（三、五五六）

▽その他…實隻二三一（延九七〇）三、九二五貫（一、五二七）

計實隻五五〇（延一、九六五）一、八七七、〇九九貫

また漁種別に依る主なるものは

●いわし三一〇、五〇一貫、四、四八一●かつお七二一七、四九七、七一四貫

●さば六六四貫（三、七七九）●ぶり九二七貫（一、七五〇）●まだら一四一貫●さめ六、一一五貫（六、八二六）●たい一九九貫●かれい八、七二四貫（五、六三一）●ひらめ七二六貫●あじ九一七貫●さんま一、四九七、七一四貫（一、二一一、四三六）●すゞき一七貫●あいなめ八二貫

●どんこ一、七五四貫（一、七二六）●かじき四五二、五〇三）●唐人六、一五九貫（六、五八七）●金頭三一三貫●吉次四一〇貫（二、九〇六）●目抜九八七貫●ぎす二、八八六貫（一、七九六）●いか七、七九〇貫（一〇四六●たこ一〇、一六五貫（七、三三一）●えび一、五四二貫（一、四九七）●その他一六、一二八貫（一三、一五八）

家畜購入の資金斡旋

近代農業は有畜經營によつて自立しなければ困難なことは衆知の事であるが一般農家はそれを知りつゝ資金難の爲にその經營を益々困難にしている、小名浜町では乳牛、役用牛馬、めん羊、小羊豚などの家畜購入資金を斡旋することになつた、金額は購入資金の七割で償還期間は二年乃至四年利子は融資機關の中期融資利子、融資を受ける者の資格は農業經營の條件が縣の家畜導入標準に合致し、有畜營農を將來持續して農業經營の改善を行うとする熱意と技術を有し償還能力のある者となつている、申込は今月十九日迄印鑑を持參し町經濟課及び小名浜、玉川農協に連絡のこと

丹賢一氏の篤行

貧困兒童にクツ等贈る

師走の風は線々に社會を吹きまくつているが、小名浜の一角に心溫る美談がある

小名浜町古湊三丹賢一氏は民生委員として社會福祉に盡力されて來たが愈々寒さきびしく雪みぞれも吹りしきる頃を迎えて貧困世帶の子供達が素足にこごえて登校する線、見るにしのびず、クリスマスを期に、これらの惠まれざる子供達にプレゼントしようと布靴、バスケット靴、帆布靴、ゴム長、野球帽、バンド、ズボン吊り、子供パンツ等五十点の寄贈を町に申出た、厚生課では丹氏の志に感激し、早速貧困世帶の子弟に贈ることになつた

巡査駐在所近く完成

入遠野村

入遠野村巡査駐在所は同村大工組合長櫛田忠彦氏の手で去る十月より施行中であるが近く完成の運びとなり來る二十五日頃、全村役場會議室の落成を會社機構改革に伴う人事異動及び現務局組合加入などを決議する日本水素小名浜工場勞働組合の中央委員會は十三日午後〇時三十分より全勞組事務所に於いて開き次のような決定をみた

一、人事異動は當善課長を專任にすることの條件付きで承認する

二、古河好間支援は組合員一人百円の資金カンパをなす

三、現務員の組合加入は認め、十六日に正式加入させる

四、會社提示時間外勞働協定を認める

五、組合專從者取扱者規定の變更は組合專從書記三名の選任方法として一般從業員よりとあるを、中央委員より選任することに變更する

その外東北地協單組（水素、ラサ宮古、日東八戸、東北肥料、東北電氣）主催で行なわれる巡回勞仂學校は來る一月五日より九日までの五日間全勞組で開校されることになつているため、その承認をもとめ、場所は全工場内講堂に於いて毎日午後四時より行う

講師及び講義内容は次の通り

▽勞働運動史…岡十万男氏▽勞仂政策史…磯田一沼田稻次郎氏▽組織論…太田薰氏または高野實氏

▽賃金論…高島喜久男氏

▽經濟論…清水愼三氏

水素で勞働學校

一月五日より五日間

湯本自治勞手當要求

湯本町自治勞組の代表村上氏ら七名は十五日午後一時ころ町役場に松本町長を訪れ、年末手當三千円支給のほか十四項目に亘る要求を行つたが、松本町長より年末手当については検討して出來るだけのことを考慮する心算であると後日回答することにして午後二時代表一同は引揚げた

鮑移殖の協議會

二十八年度事業等

鮑稚貝の移殖は去る十一日縣指導船磐城丸にて岩手縣細浦より七〇〇貫の稚貝を移殖したことは既報の通りであるがこれについて縣水産試驗場では來る十九日午後一時より全場會議室に各漁業協同組合より代表が參集して本年度鮑稚貝移殖經費及び二十八年度の移殖事業について協議会を開くなお本年度に於ける鮑稚貝購入經費内容は次の通りである

▽あわび稚貝代…五八一四五三円（六七二貫）

▽箱代…三四、二四〇円（二一四箱）

▽旅費…三九、〇〇〇円

▽通信運搬費…一三、〇五〇円

▽人夫賃…五、六〇〇圓

▽その他…六、〇〇九圓

計六七九、三五二円

このうち縣補助は三五〇、〇〇〇円であり地元負擔は三二九、三五二円となつている

稻荷丸船員死体揚がる

江名町大字江名南町二一荒木源治氏所有の底曳第五福壽丸（三八・七六噸）…船長鈴木勝男（二一）さん…は十五日午前八時四〇分ころ相馬郡福浦村字浦尻沖二八浬附近において操業中、漂流している男の死体を發見直ちに拾い揚げて江名へ歸港と共に小名浜海上保安部に届出た、保安部では直ちに係官を派遣檢死の結果、江名町大字江名字北町一〇坂本長太郎氏所有のサンマ船稻荷丸（二四・四五噸）の漁夫岡附宗太郎（二〇）氏と判明した全人は去る九日午前七時五五分ころ請戸沖航行中海中に轉落して行方不明になつたもの

植田署で米泥を送檢

泉村下川大畑佐藤昭治（二〇）は去る四月下旬山田村大字上山田字花山無職伊藤秀壽さん方の物置より白米二斗五升、時下二千圓相当を盗んだほか前後五回に亘つて五万円相当の窃盗を働いたことが發覺し去る四日植田地區署に檢挙されたが十一日書類送檢となつた

四人組で加工場荒し

小名浜地區署では十四日小名浜町辯別尾崎直法（三七）を窃盗の容疑で緊急逮捕し取調べている尾崎は九日夜小名浜町島農業鈴木一夫さん方の倉庫から隣家の鹽さんが保管を依頼した玄米二俵を窃取して自宅に陰匿して置いたのを署員に發見されて緊急逮捕されたものまた江名町漁夫田中秋男（二〇）石橋章（二〇）羽松佐々木昇（二三）二の四名は共謀して十三日江名町折戸字岸浦海産加工業澤安平さん方から鰹方剌五十貫一万五千円相当を窃取して小名浜地區署に檢挙された

ヒロポン所持

植田地區署では去る十日横浜市中区花咲町一丁目飲食店林大郎こと林基善（五九）を覺醒劑取締法違反現行犯として逮捕した全人は全日午後五時頃勿來町九面字九面浦地内において ヒロポンを賣らんとして二CC入り三百五十本を持つてうろついている處を地區署員の職務尋問にひつかかつたもの

X マスの☆★☆……プレゼント

愈々師走の風が色々に吹きはじめて來たがその前にあるクリスマスは今や宗教から離れて戰後日本の國民行事に發展して來たが、此の〝クリスマスの贈物〟についてふれてみようサンタクロースの傳説にもある通りクリスマスには贈物がつきもので始めはサンタのおぢいさんに化けてお父さんが子供達の靴や靴下の中にお菓子やおもちやを入れることから家庭内の家族同志の間でプレゼントしたりされたりする習慣が生れたもので、もう半年も前から誰に何をやろうかとサンタクロース（饗應苦勞）してどうしたら相手が悦ぶかと兄弟、友人、知人とひろがつて世界的に發展して來ました、クリスマスのプレゼントはお中元やお歲暮のように儀禮的なものから發達したものでないだけに年令、男女、階級の別なく眞心をこめた贈物にこの行事の祝うものであります

そこで少年、少女のプレゼントに適當なものを一寸と調べてみた

▽アルバムは小型ポケット用のベビーアルバムが五十圓位、中型は百六十円から三百円位

▽万年筆もメーカーによるが二百円から、金ペンなら千五百円

▽レターセット三十五円から七十圓位

▽インクスタンドセットは百五十圓

▽最も親しまれるクリスマスカードは一般向、高級品と種々あるが一組五円から五十円位

（小名浜昭和堂調）

先に御知らせ致しました新温泉みやげ『湯の里』愈々發賣の運びとなりましたおみやげには勿論輕いお茶うけとしてもきつとお氣にめされることと存じますどうぞ一度お味はい下さい電話二三六番え一報下されば多少に拘らずお届け致します

湯本温泉みやげ
銘菓 湯の里
本舗 新高パン店
新妻芳美
湯本驛前 電二三六

氣分的感ジノヨイ
閑靜ナ座敷!!（新館落成）
忘年会、クリスマス、新年宴会ニ
是非御利用ノ程ヲ!!
大小宴会共特ニ御相談ニ應ジマス
（お酒持込歡迎）
季節料理 よせなべ はまなべ 牛なべ 豚なべ 其ノ他
小名浜町スカ町
貸席 仕出し 雷壽司
電 十 二

可愛いお子様のお祝に
七五三の履物は
是非当店へ
野島履物店
御贈答には自家製造の履物を……
豊富に取揃いて御座います

うれしい七五三の御祝に
品質本位の店
大變商店
小名浜町本町（電話四一一番）
◎可愛いお子様のハキモノをたくさん取揃えて御座います

御披露
皆々樣歲末さぞかし御多忙の事と存じます
兼ねて御贔負樣よりの御獎めと皆樣の御聲掛りとによりまして、此の度龍乃家の稱號により藝妓置屋を始めましたので御披露いたします
今後共行末永く御愛顧賜わりますよう何卒御願い致します
小名浜町花畑
龍乃家
川下マサ子
電話六四五番